

**日本共産党**  
**江東区議団ニュース**

発行 日本共産党江東区議団  
江東区東陽4-11-28 江東区議会内  
TEL 3647-3651  
FAX 3640-5222  
http://www.jcp-kotokugidan.gr.jp

# 都が「無害化」投げ捨て 約束違反は許さない！

## 豊洲市場への移転は中止を

### 江東区議会第3回定例会での活動を報告します



大つきかおり議員

大きな指摘し、豊洲東京ガス工場跡地への市場移転の撤回を求めるようせまりました。

**高過ぎる国保料の引き下げを**

次に国保制度について質問。大つき議員は、来年度から実施される国保の「都道府県化」によって保険料が大幅に値上げになることが懸念されているのに区民には一切知らされていなく指摘。説明会の実施を求めました。

**介護報酬の引き下げ中止、特養ホームの増設を**

**区として核廃絶の取り組みを**

また、特養ホームの待機者が1400人と深刻な実態を示し、枝川や豊洲、辰巳など都有地を活用して早急に増設するよう求めました。

また、自衛隊の海外での武力行使を無制限に拡大する憲法改悪の中止を求めるべきとただしまし

大つき議員は、小池知事が「土壌も地下水も環境基準以下にして開場する」という「無害化」方針を投げ捨て豊洲市場への早期移転を進めるための補正予算を都議会に提案したことについて、都民や市場関係者に対する

「都道府県化」によって保険料が大幅に値上げになることが懸念されているのに区民には一切知らされていなく指摘。説明会の実施を求めました。

介護制度では、政府が来年度、介護の後退につながる報酬引き下げを狙っていることを指摘。

大つき議員は、今年7月に国連で採択された「核兵器禁止条約」への署名を日本政府が拒否していることを厳しく批判。北朝鮮を含め世界から核兵器を廃絶するために、区として政府に署名



夢の島から広島に向け 平和行進 (5月6日)

## 建物倒壊から命を守る対策を



そえや良夫議員

また除却助成の対象を昭和56年以前の建物に戻せと求めました。熊本地震の教訓を踏まえ、長周期地震動による高層・超高層住宅からの避難者も想定して計画を見直すよう求めました。

また除却助成の対象を昭和56年以前の建物に戻せと求めました。熊本地震の教訓を踏まえ、長周期地震動による高層・超高層住宅からの避難者も想定して計画を見直すよう求めました。

また除却助成の対象を昭和56年以前の建物に戻せと求めました。熊本地震の教訓を踏まえ、長周期地震動による高層・超高層住宅からの避難者も想定して計画を見直すよう求めました。

また除却助成の対象を昭和56年以前の建物に戻せと求めました。熊本地震の教訓を踏まえ、長周期地震動による高層・超高層住宅からの避難者も想定して計画を見直すよう求めました。

江東区の木造住宅耐震改修助成の利用者は、この5年間でわずか32戸と一向に進みません。そえや議員は、その大きな原因の一つが「接道

が要件になっていることだと指摘。借地に住宅を密集させた本区では、補助要件の見直しと部分的な補強工事も助成対象とすることが必要とただし

また除却助成の対象を昭和56年以前の建物に戻せと求めました。熊本地震の教訓を踏まえ、長周期地震動による高層・超高層住宅からの避難者も想定して計画を見直すよう求めました。

また除却助成の対象を昭和56年以前の建物に戻せと求めました。熊本地震の教訓を踏まえ、長周期地震動による高層・超高層住宅からの避難者も想定して計画を見直すよう求めました。

また除却助成の対象を昭和56年以前の建物に戻せと求めました。熊本地震の教訓を踏まえ、長周期地震動による高層・超高層住宅からの避難者も想定して計画を見直すよう求めました。

### 保育園増設計画を 毎年2千人に

平成28年度は1053人の保育定員増が図られたものの、認可保育園に入れなかった児童数は前

また除却助成の対象を昭和56年以前の建物に戻せと求めました。熊本地震の教訓を踏まえ、長周期地震動による高層・超高層住宅からの避難者も想定して計画を見直すよう求めました。

また除却助成の対象を昭和56年以前の建物に戻せと求めました。熊本地震の教訓を踏まえ、長周期地震動による高層・超高層住宅からの避難者も想定して計画を見直すよう求めました。

### 図書館の民間委託は中止を

区は31年度から、江東、深川両図書館を除く9つの図書館を全面委託しようとしています。しかし、区が行った図書館のあり方検討でも、過去15年間の窓口業務の

また除却助成の対象を昭和56年以前の建物に戻せと求めました。熊本地震の教訓を踏まえ、長周期地震動による高層・超高層住宅からの避難者も想定して計画を見直すよう求めました。

### 区政短信

森友・加計疑惑追求を恐れた安倍晋三首相が解散総選挙にでた。憲法9条改悪・消費税10%増税などを選挙公約に掲げた安倍自公政権に対し、日本共産党は、市民連合と野党共闘の成功を大方針に据えて奮闘した。結果は、日本共産党は残念ながら後退したものの、日本共産党と共闘した立憲民主党が野党第1党に躍進し、社民党を含む3野党は改選前の38から69議席へと大きく前進した。選挙直前に共闘してきた民進党が、戦争法の安保法制容認・改憲勢力の「希望の党」に合流するという共闘分断の逆流が起こるも、でも、日本共産党は、安倍政権の暴走政治を止めるため、日本の政治に立憲主義と民主主義を取り戻す「大義の旗」を掲げ、69の小選挙区で候補者を降ろし、野党共闘を支えた。江東区でも市民連合が結成され、新たな一歩を築いた。憲法9条の改憲阻止へ、思想・信条のちがいをこえて市民連合・諸団体との協力・協同を大きく広げ奮闘したい。

# 2016年度江東区決算 福祉・くらし削って ため込み決算 基金は100億円増の1170億円に

## 論 戦 決算委員会

### 暮らし応援に転換を

平成28年度一般会計決算は、歳入決算額1917億円余に対し、歳出決算額は1871億円余で46億円もの赤字。国保は34億円余、介護は7億円余、後期高齢者医療は約1億円と3会計とも赤字となりました。

オリmppickル理由に、建設費2倍の学校新設

平成28年度、江東区は国保料を1人平均4644円値上げ、年間実績1600件の交通事故相談所の廃止(660万円)、

てました。

また、待機児問題が深刻な最中に区立保育園を民営化し、低賃金の不安定雇用を増大させる「行革」を行ってきま

基金の一部をくらし応援に活用を

福祉とくらしを削ってため込んだ基金総額は、100億円増の1170億円と過去最高となりました。

日本共産党区議団は、

「景気は回復基調」「区民生活は悪化してない」との認識に対し、アベノミクスのもとで非課税世帯や年収200万円以下の貧困層の増大、生活保護が7900世帯1万人を超えるなど、区民の暮らしが厳しい状況にあると指摘。基金ため込み型から区民生活と中小業者への思い切った支援を主張。認可保育園や特養ホームの増設、障害者多機能型施設の早期整備、就学援助の拡充、住宅リフォーム助成による地域経済活性化などを求めました。

「景気は回復基調」「区民生活は悪化してない」との認識に対し、アベノミクスのもとで非課税世帯や年収200万円以下の貧困層の増大、生活保護が7900世帯1万人を超えるなど、区民の暮らしが厳しい状況にあると指摘。基金ため込み型から区民生活と中小業者への思い切った支援を主張。認可保育園や特養ホームの増設、障害者多機能型施設の早期整備、就学援助の拡充、住宅リフォーム助成による地域経済活性化などを求めました。

第3回定例区議会での主な議案に対する賛否

議案	共産	自民	民進ク	公明	市民	ネット
平成29年度江東区一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○
平成28年度江東区一般会計決算	×	○	○	○	×	○
平成28年度江東区国民健康保険会計決算	×	○	○	○	×	○
平成28年度江東区介護保険会計決算	×	○	○	○	×	○
平成28年度江東区後期高齢者医療会計決算	×	○	○	○	×	○
亀戸福祉会館を民間企業に委託する議案	×	○	○	○	×	○
亀戸第二児童館を民間企業に委託する議案	×	○	○	○	○	○
中央防波堤埋立地の帰属に係る調停案の受諾	○	○	○	○	○	○

### 年金や給与の 問答無用の差押え やめよ！



正保みきお議員

区民税の滞納者に対する差押えが年間4千件と増加している中、差押え禁止の年金や制限の給与までも問答無用に差押えている区の強制徴収は大問題です。

正保議員は、いったん預金口座に入金された差押え禁止財産の児童扶養手当を、差押えた自治体に対して違法と断罪した裁判例も示し、差押えありきでなく、法に基づき、個々の実情を十分把握し、納税者に寄り添った税務行政を行うよう求めました。

### 「住み続けられる 住宅」のために 家賃助成を



きくち幸江議員

高齢者やひとり親世帯が低廉な家賃で住み続けられる住宅の確保を支援する法律が成立し、今年度は政府予算で家賃補助が組まれました。

きくち議員は不足している都営・区営住宅の増設を求めるとともに、区の「お部屋探しサポート事業」では国の制度を活用して家賃助成を行うこと。また、UR住宅、都公社住宅など公共住宅は、公営住宅並みの家賃で継続居住できるようにすべきと区の取り組みを求めました。

### 学校トイレの洋式化 期限を決め、 早期完了を



すがや俊一議員

すがや議員は、毎年提出される各小中学校の施設点検調査には、トイレの洋式化を求める声が出実であり、教職員組合も早期完了に向けて「計画の具体化」を求めていると指摘。

洋式化率は、小学校で7割、中学校では5割程度。特に第四大島小はわずか3割であり、トイレ我慢が蔓延化し健康被害の懸念が上がっていると、期限を設定し早期完了を要求しました。担当課長は、四大小は早期着工と答弁しました。

### 大つきかおり議員



### 小児科不足の解消、 昭和大学江東区豊洲病院の ベッド数の増床を

豊洲地域では、小児科が不足し、同じ病気でも継続して予約が取れないなど深刻な状況です。大つき議員は、早急に小児科不足を解消するよう求めました。

また、昭和大学病院の問題では、区との協定で、開院当時300床のベッド数を414床に引き上げるとしているのに未だ実現されていないことや、125億円もの区民の税金が投入されているのに、運営状況が議会で報告されていないなどの問題を指摘。改善を求めました。

### 相次ぐ落下物事故 江東上空の 飛行計画は撤回を



そえや良夫議員

航空機からの落下物が地上の自動車を直撃するなどの事故が相次ぎ大問題になっています。

そえや議員は、羽田空港の機能強化で江東区上空が飛行経路にされれば区民の安全は守れないと指摘し、飛行計画の撤回を求めよと迫りました。また出発機が本区上空を通過する北風運用の割合が従来6割としてきた説明を大幅に超えて、約8割、年間291日にになるとの指摘が市民団体から出され、危険が一層増す恐れがあります。

### 山本 真 議員



### 塩浜福祉園 経費削減のための 民間委託は白紙に

区は塩浜福祉園の保護者会で、民間委託について理解が進んでいると報告していますが、保護者のとったアンケートでは、賛成する人は一人もいませんでした。

山本議員は民間委託に約四千万円の人件費が削減されることを指摘し、「今までと全く説明が違っていたのではないかと感じました。区は民間委託でサービス向上できると言いますが根拠はありません。民間の福祉園は常に人手不足です。民間委託は白紙撤回すべきと求めました。

### 働きたい高齢者に 就労支援を！



赤羽目たみお議員

高齢者の多くは、医療や介護の負担が増える一方、年金が削減され厳しい暮らしを強いられています。高齢者への生活支援策が乏しく、年金だけで生活できない高齢者は生活保護に頼らざるを得ない状況です。

赤羽目議員は、働きたい高齢者の就労要求に応えるためにも、江東区が仕事を確保するなど、支援策の拡充を求めました。

### 仙台堀川 公園整備



樹木が豊かな仙台堀川公園  
(手前は塩の道橋)

### 区計画案は抜本の見直しを

区民の森として親しまれている仙台堀川公園を、来年度から改修する電柱化に加え、道路を広

げるために、公園が削減され、大量の樹木が伐採されます。住民からも多くの反対意見が出されています。

### 「森をなぜ壊すのか」

区は計画を見直すため、公募区民、町会自治会、コンサルタント、区職員からなる幹事会を立ち上げ、区民との意見交換会を2回実施しました。意見交換会では、「40年かけて育ててきた森を

### 幹事会が区長へ 「提言書」提出

区長より委嘱された幹事会は区民からの修正案に関する1300件もの意見、2回の意見交換会の意見をふまえ、区長への意見交換会に「再修正案の検討」に向けた提言書を、11月7日に提出しました。

### 日本共産党提出の意見書

### ムンプス(おたふくかぜ)ワクチンの 定期接種化を求める意見書を採択

第3回定例会に共産党区議団は、「ムンプスおたふくかぜ」ワクチンの定期接種化」及び「長時間労働の是正」、「最低賃金引き上げに伴う中小企業支援」を国に求める意見書3本を提案しました。

議題	議案番号
「ムンプスワクチンの定期接種化を求める意見書」は、ムンプスウイルスによって難聴患者が増加し、専門家からも定期接種を求める声が上がっていることから、任意接種となっているムンプスワクチンを定期接種にするよう求めたものです。	14
清掃港湾・臨海部対策特別委	13
特別委	11
議会運営委員会	8
防犯まちづくり	7
医療介護特別委	6
文教委	5
区民環境委員会	4
建設委員会	12/1
厚生委員会	29
企画総務委員会	11/28
本会議	11/28
本会議	11/28

### 議会日程(予定)

# 就学援助が改善

## 中学生 入学前に準備費支給

### 区議団の条例提案が実る

第3回定例会では補正予算が提案され、これまで共産党区議団が繰り返し提案してきた「就学援助の入学準備費の前倒し支給」が盛り込まれました。

就学援助は、就学困難な児童・生徒の保護者に対して経済的支援を行う制度です。

今回、就学援助の中学校の入学準備費の支給時



対象者は683人、1840万円(一人・2万6860円)の予算がつけられました。

今後も皆さんと力を合わせ、小学校の入学準備金の前倒し支給、就学援助の認定基準や支給額の引き上げ、体操着・メガネ代など対象費目を広げるなど、就学援助の拡充を求めていきます。

期を、入学後の8月から、入学前の3月に早めることになりました。

日本共産党区議団は、昨年12月、支給時期を入学前に早めるための「就学援助費支給条例」を提出するなど、児童・生徒が援助を必要とする時期に速やかに支給し、子育て世帯の経済的負担を軽減するよう繰り返し提案してきました。

## 教育費負担の軽減を！

共産党区議団はこれまで、区内でも深刻な子どもの貧困を解決するために区内の貧困の実態を調査し把握するよう求めてきました。

さらに、医療費無料化の対象年齢の拡大や子ども家庭支援センターの増設、認可保育園の整備促進、ひとり親家庭への児童扶養手当の支給額引き上げ・支給対象拡大など子育て支援策の拡充を求めてきました。

いま全国的に広がっている給食費の無償化や教材費を引き下げて教育費負担の軽減を図るなど、引き続き子どもの貧困対策を前進させるために繰り返し求めていきます。

### 2018年度 予算要望書を提出

#### 暮らしを支える予算編成を

区議団は11月7日、山崎孝明区長に対して「2018年度予算要望書」を提出しました。

か、住民に一番身近な区政が暮らしを守る防波堤の役割を果たすことを求めるもので、教育費や保育料負担の軽減をはじめ、国保・介護保険料値上げ中止、重度介護手当創設、「学校トイレの洋式化」など425項目を要望。

区長は入学準備費の3月支給について「小学生もやりたい」、また学校トイレの洋式化も「積極的に進めたい」と述べました。

## 公有地活用で 保育園整備が前進

今年4月、認可保育園に入所を申し込んでも入れない児童は1729人、うち322人は認可外入所もできず、保護者からは「仕事に戻れない」「生活が成り立たない」と保育園増設を求める切実な声が寄せられてきました。

めざし、公有地を活用して区の責任で認可保育園を基本に保育園増設を進めることを繰り返し求めてきました。

このほど区議団の要求が実り、区議会第3回定例会には都・区有地を活用して新たに5園の施設整備計画が実現し、さらに3件の公有地での整備を検討中との報告があり



公有地活用の保育園予定地

また決算委員会では、私立保育園への「抜き打ち立保」が実施される方向が示されました。株式会社への参入により「人件費が削られる」「経営者の理解がなく、仕事に誇りを持っていない」など保育士の退職が相次いでいます。



山崎区長に提出する区議団

## どんなことでもお気軽にご相談ください

### 生活・法律相談案内



区議会議員  
赤羽 目たみお  
江東区石島九一五  
☎五八六五一一一五  
第2水曜・午後6時半



区議会議員  
大つき かおり  
江東区枝川一六八一三  
☎三六四五一一七六四  
第4木曜・午後6時半



区議会議員  
きくち 幸江  
江東区大島二一三七一一六  
☎三六八五一一七八八四  
第3木曜・午後6時半



区議会議員  
正保 みきお  
江東区北砂四一四四一一一  
☎三六四〇一四三七七六  
第3木曜・午後6時



区議会議員  
すがや 俊一  
江東区大島五一四八一〇  
☎三六八三二〇七四五  
第4木曜・午後6時



区議会議員  
そえや 良夫  
江東区東砂七一〇一一二四  
☎五六八三一一八八五  
第3金曜・午後7時



区議会議員  
山本 真  
江東区東陽一一一六一九  
☎三六四四一七一九〇  
第2木曜・午後6時半